



磨き上げられた演奏スタイル、繊細さ、深い詩情。その全てが、西澤が一級の芸術家であることを雄弁に語る。

安っぽい真似事ばかりが多いスペイン音楽の、その本質をあぶりだす能力は特筆すべき。聴く者は至福の時を共有するだろう。

(アントニオ・ガジェゴ/音楽評論家)

西澤 安澄

Azumi Nishizawa, Piano

スペインを拠点に、国際的に活躍するピアニスト。スペイン音楽のスペシャリストとして各国で高い評価を得ている。

桐朋学園女子高等学校音楽科を卒業、同大学にて神谷郁代、岡本美智子、池田素子に学ぶ。その後、フランスの巨匠・名教授として高名なドミニク・メルレにその才能を見出されて、ジュネーブ音楽院大学院にて師の薫陶をうけた。同音楽院を満場一致の一等賞で卒業後、スペインを代表するピアニストで名教授のホアキン・ソリアノに招かれ、拠点をマドリッドへ移す。2002年スイス・ジュネーブ芸術協会主催の定期演奏会でのデビュー以来、世界各国で活発な演奏活動を行っている。これまでに、フランス、イタリア、スイス、スペイン、ポルトガル、日本、中国の主要な音楽ホールでのリサイタル、各国の音楽祭への出演多数。ジュネーブ芸術協会の定期演奏会シリーズ(スイス)、パリ・ショパン・フェスティバル(フランス)、京都千夜一夜音楽祭(日本)、ヴィチエンツァ春の音楽祭(イタリア)、ロス・クラシコ・デ・ベラノ・エン・マドリッド(スペイン)、トーレシユダ音楽祭(ウエスカ、スペイン)、ローブレス音楽祭(スペイン)その他多数。京都清水寺でクラシック音楽の演奏会としては開帳後初めての奉納コンサートを開催。スペイン・グラナダ大音楽堂の柿落としのためのリサイタルを行う等さまざまなシーンにおいて活躍。

ソロ活動と並行して室内楽にも力を入れている。これまで、名門スイスロマンダオーケストラのトッププレイヤーで編成されたスイスロマンダ木管クインテットとの日本ツアー、アッサイ弦楽四重奏団ほか、一流アーティストとの共演を重ねている。バロック時代の室内楽にも興味を示しており、バロックフルート奏者のマリアノ・マルティンと共にグループ・エクストラヴァガンツァのコンサートプロジェクトにはチェンパロを用いて共演した。

遺族から篤い信頼を得、またスペイン精鋭の音楽学者らからの積極的な応援のもと、2010年、スペインの名門レコードレーベルVERSOより「マヌエル・デ・ファリャ ピアノ作品全集」をリリース。スペインが世界に誇る大作曲家ファリャの数少ないピアノ曲全集を造る歴史的プロジェクトとして注目が集まった。日本ではレコード芸術特選盤に選ばれるなど、スペインのみならず各国で販売、好評を得ている。その後、2012年にCD「ファリャ：ピアノ編曲作品全集」、2014年にはCD「アルベニス：組曲イベリア全集」発表している。

2003年、映画「福耳」(宮藤官九郎、田中邦衛主演)出演、演奏。2004年、上海師範大学非常勤教授。

現在はグラナダ在住。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集中!!

宗次ホールは
会員登録していただいた方に毎月無料で
新作チラシをご自宅にお届けします。

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分

くらしの中にクラシック

宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~16:00
※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業
年中無休(年末年始、施設メンテナンス日を除く)